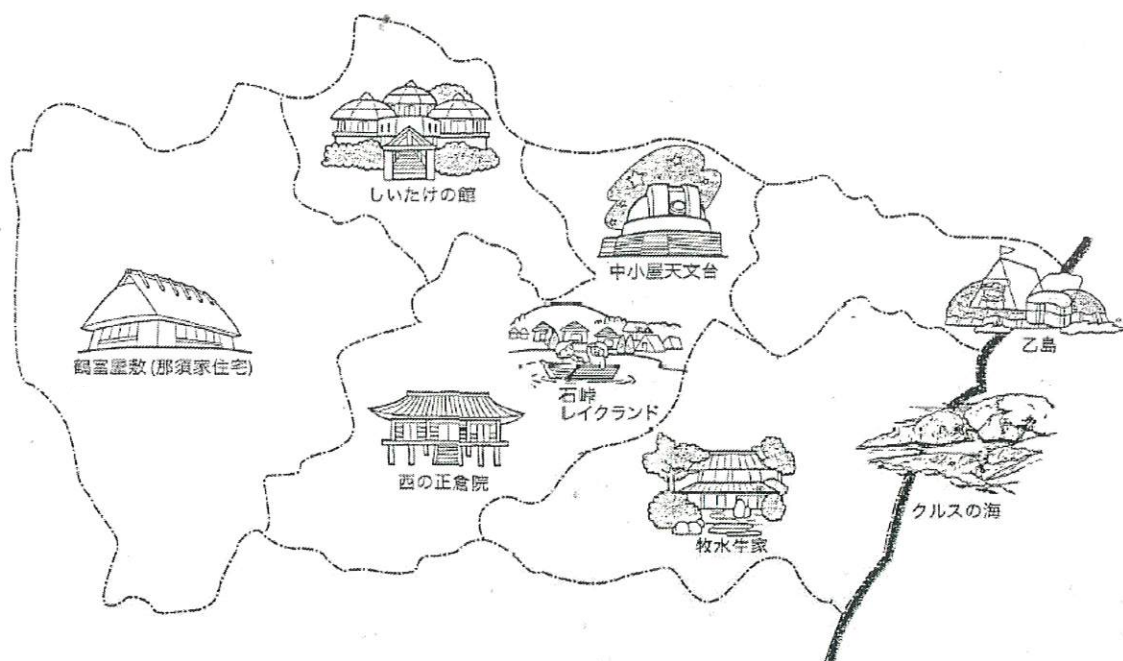


国土交通省延岡河川国道事務所長 様

要 望 書



令和8年7月27日

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会

会長（日向市議会議長） 日 高 和 広



要 望 書

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会では、当圏域の直面する課題について慎重審議の結果、別紙のとおり採択しました。

つきましては、その速やかなる実現に格別のご高配を賜りますよう要望します。

令和8年7月27日

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会

会 長 日向市議会議長 日 高 和 広

副 会 長 門川町議会議長 森 誠 一

監 事 諸塚村議会議長 田 原 尚 美

美郷町議会議長 山 本 文 男

椎葉村議会議長 岡 村 正 司

目 次

No.	要 望 事 項 件 名	頁
1	東九州自動車道・九州中央自動車道（九州横断自動車道延岡線）の整備促進について	1

東九州自動車道・九州中央自動車道（九州横断自動車道延岡線）の整備促進について

宮崎県は、豊富な農林水産資源や観光資源に恵まれているにもかかわらず、西九州と比較して、地域の発展に必要な社会資本の整備が著しく遅れており、防災及び救急医療面に大きな不安を抱えております。

地域の特色を活かしたまちづくりを推進している当圏域においては、持続可能で活力ある定住自立圏形成の実現を図り、住民が安心して住める地域づくりと併せて、重要港湾「細島港」の整備により九州の物流の拠点地区として発展していくためにも、「真に必要な道路」である東九州自動車道や九州中央自動車道をはじめとする高規格道路網の早急な整備が必要不可欠であります。

また、東九州自動車道の道の駅「北川はゆま」～「川南 P A」間の約 6 5 k m 区間においては、休憩施設が未整備の状況となっております。

このような中、令和元年 9 月に東九州自動車道「日向～都農」間が 4 車線化優先整備区間に選定されました。

九州中央自動車道においては、令和 6 年 2 月に「山都中島西～山都通潤橋」間が開通し、同年 1 2 月には「平底～蔵田」間が「計画段階評価を進めるための調査」に着手されました。

これもひとえに、関係機関のご尽力の賜物であると深く感謝申し上げます。

今後とも高速交通ネットワークの早期整備、特に、東九州自動車道「日向～都農」間の 4 車線化事業の早期着手につきまして特段のご支援とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 高規格道路と直轄国道とのダブルネットワークを推進し、地域を支える産業等の生産性向上に向けた高規格道路におけるミッシングリンクの解消及び時間信頼性の確保、事故防止及び災害時における代替性の確保のため、東九州自動車道の 4 車線化優先整備区間「日向～都農」間の早期着手を図ること
- 2 道の駅「北川はゆま」～「川南 P A」間の休憩施設の充実を図ること
- 3 九州中央自動車道「平底～蔵田」間の計画段階評価の推進を図ること
- 4 国道 2 1 8 号蘇陽五ヶ瀬道路、五ヶ瀬高千穂道路、高千穂雲海橋道路にかかる安定的な予算確保及び事業推進を図ること